

「ふくい創生・人口減少対策戦略(案)」「福井県の人口の動向および将来見通し(案)」パブリックコメント意見 主なものの概要 (募集:9月10日~24日)

【戦略全般ほか】 10件

| No. | 意見の概要   |
|-----|---|
| 1   | 戦略のモニタリングやPDCAサイクルを回すため、市町・県民・企業の意識や同じ方向性の醸成、緊密な関係構築が必要ではないか。 |
| 2   | 国の果たすべき役割について、地方から国に対してしっかりと発信すべき。                            |
| 3   | 国の教育費や子ども関係の社会保障費の増額など、将来世代を中心とした国づくりをすべきであると国に提言すべき。         |
| 4   | 人口問題は長い目で見るのが重要であり、今から対策を講じることは大事だと思う。                        |
| 5   | 人口という数値だけにとらわれず、福井県の目指すべき明確な目的・目標をたてるのが重要ではないか。               |

【戦略1 幸福なくらしの維持・発展】 6件

| No. | 意見の概要  |
|-----|--|
| 1   | 県外できれば国外から「福井=幸福」という認知が必要だと思う。                     |
| 2   | 幸せ回遊プロジェクトはユニークで大変良い試みだと思う。県民からエピソード等を募集する際は工夫すべき。 |
| 3   | 「幸せ回遊プロジェクト」の回遊コースなどは、県民の意見に基づいて検討してはどうか。          |
| 4   | 幸福度日本一「幸が湧き出る県・福井」のスポットを駅周辺に設けてはどうか。               |
| 5   | 現在の幸福度時計を創ってはどうか。                                  |

【戦略2 結婚・出産の希望に応え自然減に歯止め】 14件

| No. | 意見の概要   |
|-----|---|
| 1   | 人口減少を食い止めるには、各家庭における教育や義務教育の段階で、学ぶことが重要である。               |
| 2   | カップル文化づくりプロジェクトは民間との連携が重要。積極的に協力した企業等には報奨金等のメリットが必要ではないか。 |
| 3   | 新婚さんに対する徹底的なサービス(割引など)を提示することにより、早く結婚しようと思わせることが重要ではないか。  |
| 4   | 母親の負担軽減のため、男親への料理指南をしてはどうか。携帯などを活用して細かく指導するとい。            |
| 5   | 学費等の負担が増える高校生以上に対して、医療費軽減等の施策を充実してほしい。                    |

【戦略3 U・Iターンを強力に推進】 32件

| No. | 意見の概要  |
|-----|--|
| 1   | 若者流出を防ぐ手段として、親や祖父母世代への地元企業の紹介やふるさと教育を積極的に実施すべき。      |
| 2   | 就職活動中の学生向けの支援として、就職後の住まいなどの生活環境への支援体制の充実・アピールに注力すべき。 |
| 3   | 都会より収入は少ないが、生活費は安く、可処分所得が高いことをPRすべき。                 |
| 4   | 人口数のみ考えるのではなく、福井での農林漁業等の自然とふれあい、生きがいを求める人の増加が重要である。  |
| 5   | 地方創生につながる特色ある学部・学科の整備を強力に実現してほしい。                    |

【戦略4 ローカル産業、グローバル観光革命】 21件

| No. | 意見の概要   |
|-----|---|
| 1   | 行政等がスキル養成講座を開設して就職斡旋まで流れをつくることにより、就職先の選択肢が増え、安心して住めるという意識が芽生えるのではないか。 |
| 2   | 伝統工芸を学んでいる高校生が、必ずその道で就職できるというのは魅力的。そのような方策を検討すべき。                     |
| 3   | 女性の生き方・働き方について、福井に住み続ける「限定正社員」を推奨してはどうか。                              |
| 4   | 福井とすぐにわかるポスター等を活用して、首都圏等人が多いところに掲示して興味を持ってもらうことが重要である。                |
| 5   | 滞在型観光の推進、スポーツ大会等の誘致など、「福井を知る」機会を多方面で行うことを期待する。                        |

【戦略5 持続可能で元気なまちの形成】 8件

| No. | 意見の概要   |
|-----|---|
| 1   | ある程度強制的に地域の伝統行事等に出席させることにより、積極的に地域貢献する人材の増加につながるのではないか。               |
| 2   | 外国人受入について、専門人材だけでなく、単純労働者についても、地域のニーズに応じて誘致し、地域と融和できる町づくりを検討すべき。      |
| 3   | 地域活性化が重要だが、役所の職員が率先して何か行動することが必要ではないか。                                |
| 4   | 工業推進エリア、住居推進エリア、やむを得ず縮小するエリアなど、地域に応じた対応を市町と積極的な連携のもと考えていく必要があるのではないか。 |
| 5   | 運動公園付近をアスリートスポーツの聖地として、スポーツリズムの積極的展開、福井スポーツアカデミーの創設などを検討してはどうか。       |